

第102回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2019年10月15日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市:竹内 芳香委員、鈴木 重幸委員 刈谷市:柘植 文子委員、清水 幹陽委員
安城市:加藤 康彦委員、近藤 富子委員 知立市:村井 慶子委員
高浜市:神谷 巧委員長、山本 衣江委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 松永 光司、取締役 山田 達也、取締役 小森 浩司
局長 松本 勉稔、勅使河原 正直

◆欠席者

<委員>

知立市:岩瀬 貴子委員

◆議事内容

議題1 番組審議

「三河みちくさ散歩道」についての意見交換

<局より委員へ>

番組コンセプトは、自然・環境・未来。地域を見つめて、地球を感じる。私たちが暮らすこの地域の自然の有り様に気づき、自然の偉大さや大切さを感じる番組です。

番組主旨は、ピッチエリアの皆さんに、この地域の自然環境に興味を持ってもらい、番組に参加することをきっかけとして、自然環境を考えていくようにいざないます。

番組構成は、パーソナリティが実際に地域の自然をレポートし、そのレポートの模様を織り交ぜながら、自然愛好家や活動家をゲストに向かえ、四季折々の自然の姿を紹介する。

また、この番組はテレビと連携した番組にもなっています。

<委員からの意見>

- ・ 鉄崎さんは、自然の知識がすごくて、自分は知らないことだらけだった。
- ・ テレビでは見てるいて理解しやすいが、ラジオはどうやって紹介するのか興味津々だった。
- ・ 行ったことがある場所であれば風景が想像できるが、行ったことが無い人はイメージがつかないのではないか。
- ・ 鉄崎さんが言っていることをイメージし、想像が豊かになり楽しく聴くことができた。
- ・ 言葉だけでも十分に伝わってきた。曲も軽快で、タイミングもよく構成が良いと思いました。
- ・ 自然はよくわからないが、素人にも状況が伝わってきました。
- ・ テレビでは楽しく見ているが、ラジオでは初めて聴いた。どうやってラジオでやるのか楽しみだった。
- ・ 自然に関係無いことも言っているが、その部分はいらないのではないかと思う。
- ・ 番組で歩いた場所を、子供と一緒に連れて遊びに行きたいと思いました。
- ・ テレビに誘導した良い企画です。

- ・ 今回の番組では、他の人を批判をする部分があったが、それはどうかと思った。
- ・ 本編と関係ないトークが多いと感じました。
- ・ 子どもが聴くと良い番組だと思う。
- ・ 三河育ちなので風景が目には浮かびました。
- ・ 自然以外のトークでも、個性が出ていて良いのかなと思った。

<局から>

本日の審議で番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

議題2 その他について

特になし

事務局から

次回日程 2019年12月17日(火)12:00～13:30

意見交換番組:「エンヤサンのずっとはじめまして！」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上